

令和5年度事業計画決まる



地域連携で「まちづくり」

名張市社会福祉協議会では、構成団体である地域づくり組織をはじめ社会福祉協議会として「第4次名張市社会福祉協議会」の種別会員と連携・協働して「まちづくり」を進めています。

事業者、福祉団体、ボランティア団体等の種別会員と連携・協働して「第4次名張市社会福祉協議会」の種別会員と連携・協働して「まちづくり」を進めています。

このように状況においても、「誰もが住み慣れたまちで安心して自分らしく暮らす」ことを目指しています。

法人経営及び運営の課題に対し、限られた経営資源の効果的、効率的な活用に向け、持続可能な法人運営を行っていきます。社協として「連携・協働の場」の機能を実践していきます。

法人運営事業

張市地域福祉活動計画に掲げた各事業の推進、また介護保険事業や保育事業では、安心で質の高いサービスの提供に努めています。

しかしながら、コロナ禍による事業運営・経営への影響をはじめ、本会の財政支援を担う名張市の財政状況や前述の物価高騰に伴う運営経費の負担増を鑑みれば、本会への事業・財政の影響がより一層深刻なものとなっています。

法人経営及び運営の課題に対し、限られた経営資源の効果的、効率的な活用に向け、持続可能な法人運営を行っていきます。社協として「連携・協働の場」の機能を実践していきます。

地域福祉増進事業

能を果たすために、適切な委託費や寄付金等、財源の多様化を働きかけるとともに、職員の確保及び雇用の安定化を図るための要望活動等を進め、基盤強化に取り組んでいます。

生活・福祉課題を顕在化させることとなりました。

なばり暮らしあんしんセンターでは、今までも緊急小口資金等の特例貸付や住居確保給付金、緊急食糧支援など住民、関係者の支援を受け、重層的なセーフティネットとなるよう活動してきました。今後も、生活困窮者自立支援事業、日常生活自立支援事業や成年後見事業などの実践を通じて、構築してきた地域での連携、ネットワークを基盤とし、利用者の「尊厳ある暮らし」の生活を実現する取り組みを進めます。

昭和保育園

保護者の就労等により保育を必要とする児童(生後6ヶ月から就学前まで)を保育するとともに、多様化する保育ニーズに対応し、一時預かり事業(満1歳以上の未就園児の保育)にも取り組んでいます。一人ひとりの子どもが心身共に健やかに育つ保育環境の中で、同年齢や異年齢の友だちとの遊びを通して、体力・意欲を育て、友だちと感し合える子どもを目指し保育に取り組んでいます。また、保育園の役割は、子どもへの保育、保護者に対する支援のほか、地域の子育て家庭に対する支援にあることも理解し、保育の専門性を活かした妊娠から出産後の地域子育て支援の拠点として、地域の子育て支援の充実向上を図ります。

社協活動を応援してください

誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり目指し

世帯会員

1世帯300円

賛助会員

1口5,000円

組織構成会員

1口500円

区長・自治会長を通じて、市内全世帯の皆さまにお願いしています。

社協の活動を資金面で支援して下さる個人、企業、団体をお願いしています。

事業計画・予算の詳細は、総合福祉センターふれあい2階総務係又は、当会ホームページでもご覧いただけます。

令和5年度 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

(単位:千円)

勘定科目		予算額
事業活動による収支	収入	
	会費収入	6,288
	分担金収入	1,009
	寄附金収入	800
	経常経費補助金収入	98,233
	受託金収入	135,594
	貸付事業収入	1,000
	事業収入	10,563
	介護保険事業収入	113,259
	保育事業収入	147,484
	受取利息配当金収入	14
	その他の収入	2,077
	事業活動収入計(1)	516,321
	支出	
	人件費支出	353,149
	事業費支出	116,827
	事務費支出	27,788
	貸付事業支出	1,000
	共同募金配分金事業費	2,841
	分担金支出	2
	助成金支出	12,646
	負担金支出	33
	その他の支出	81
	事業活動支出計(2)	514,367
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		1,954
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等収入計(4)	0
	支出	
その他の活動による収支	施設整備等支出計(5)	3,943
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△3,943
	収入	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	その他の活動収入計(7)	4,520
	支出	
	その他の活動支出計(8)	12,814
予備費支出(10)		1,986
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△12,269
前期末支払資金残高(12)		103,463
当期末支払資金残高(11)+(12)		91,194

名張市においても新型コロナウイルス感染症の拡大抑制により経済・社会活動の制限が長期化し、休業や失業などによる収入の減少、住居の維持の困難化など生活に困窮する人々が急増しました。こうした状況は、孤立・孤独問題を深刻化させ、複雑かつ多様な

なばり暮らしあんしんセンター

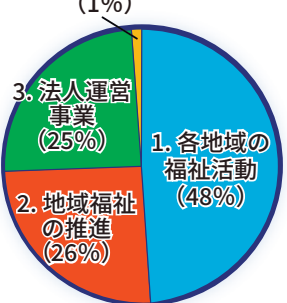
生活・福祉課題を顕在化させることとなりました。

なばり暮らしあんしんセンターでは、今までも緊急小口資金等の特例貸付や住居確保給付金、緊急食糧支援など住民、関係者の支援を受け、重層的なセーフティネットとなるよう活動してきました。今後も、生活困窮者自立支援事業、日常生活自立支援事業や成年後見事業などの実践を通じて、構築してきた地域での連携、ネットワークを基盤とし、利用者の「尊厳ある暮らし」の生活を実現する取り組みを進めます。

保護者の就労等により保育を必要とする児童(生後6ヶ月から就学前まで)を保育するとともに、多様化する保育ニーズに対応し、一時預かり事業(満1歳以上の未就園児の保育)にも取り組んでいます。一人ひとりの子どもが心身共に健やかに育つ保育環境の中で、同年齢や異年齢の友だちとの遊びを通して、体力・意欲を育て、友だちと感し合える子どもを目指し保育に取り組んでいます。また、保育園の役割は、子どもへの保育、保護者に対する支援のほか、地域の子育て家庭に対する支援にあることも理解し、保育の専門性を活かした妊娠から出産後の地域子育て支援の拠点として、地域の子育て支援の充実向上を図ります。

令和4年度の使いみち

4. 社協会員募集事業(1%)



- 1. 各地域の福祉活動
地域づくり組織における福祉活動の支援
- 2. 地域福祉の推進
地域福祉事業、広報費等
- 3. 法人運営事業
県社協会費、印刷代等
- 4. 社協会員募集事業
チラシ、封筒等

名張市社会福祉協議会では、社会福祉協議会として「第4次名張市社会福祉協議会」の種別会員と連携・協働して「まちづくり」を進めています。

令和4年度にご協力いただいた会費の内訳	
区分	金額
世帯会費	6,051,665円
組織構成会費	231,500円
賛助会費	5,000円
合計	6,288,165円



昨年度に植えたチ
ューリップが色とり
どりに咲き、進級し
た色の帽子を被った
子どもたちが嬉しそ
うに遊んでいます。
一つ大きい組にな
り、ワクワクドキド
キ

令和5年度が
スタートしました！

昭和保育園

名張市丸之内67・10

■マイ保育ステーション
■保育園 ☎63・1767



おん組さんが作って
くれたプレートや！
絵可愛い！と言いな
がら、一つずつ文字
を読んだり、「他
どこにあるかな？」
と園庭を探したりし
ています。

夏野菜の苗もすく
すく大きく育ってい
ます。玉ねぎも土か
ら顔を出すほど大き
くなり、そろそろ収
穫が始まります。来
月にはじゃがいもも

収穫する予定です。
今年度も運動遊び
や食育活動・地域交
流などを通して、保
育士や友だちと一緒
に心も体も元気いっ
ぱい過ごしていきた
いです。

マイ保育
ステーション
「がさみどり」

月曜日～金曜日
(祝日は除く)
午前9時～午後4時

妊婦さんや未就園
のお子さんや保護者
の方が遊べる広場
です。育児相談も行
っていますので、い
つでも保育士に声を
かけてください。イ
ベントも行ってい
ます。

名張市共同募金委員会
中央共同募金会
「会長表彰」受賞



名張市共同募金
委員会は、過去5年
の募金活動の成績が
特に顕著であった団
体として、昨年12月
13日に開催された全
国社会福祉大会にお
いて、「中央共同募
金会会長表彰・優良
地区団体」を受賞し
ました。

名張市社会福祉法人連絡会
福祉のお仕事
認識深めて
出前講座開催

名張市社会福祉法人
連絡会は、市内にある
社会福祉法人のうち13
の法人が連携し、地域
における公益的な活動
に取り組むことで、市
民の福祉向上を図る事
を目的としています。



次号は7月29日を
予定しています
「ほほえみ」の発行と
マ
ークの事業には赤い羽根共同
募金配分金の一部を活用して
います。

法人寄附
匿名 1万円
株式会社 絵本8冊

赤十字活動資金に ご協力をお願いいたします

赤十字は、 動いてる！

+ SAVE365

日本赤十字社で
は、5月から全国一
斉に「赤十字運動
月間」を展開し、赤
十字の理念と活動内
容をより多くの皆
さまに知っていただ
くことを目指してい
ます。

赤十字は、災害が起きた時に駆けつけるだけじゃないんだ。
365日、それぞれの部門がそれぞれの場所で動き回っているんだね。
災害に備えた訓練、知識や技術の普及、
物資の整備、医療現場や海外での活動などなど、
すべてが人を救うことにつながっている。
このかけがえのない日常を支える赤十字の日々の活動を、
私が伝えていきます。

日本赤十字社三重
県支部では、健康と
安全を守る講習会を
県内各地で実施して
います。講習の内容・
時間等、皆さまの希
望にあわせて開催
することがあります
ので、お気軽にお声
かけください。

【問い合わせ】日本
赤十字社三重県支部
名張市地区
☎63・1111

職員募集

総務課
業務スタッフ(臨時)
【時給】950円

地域福祉課
業務スタッフ(臨時)
【時給】950円

介護支援課
通所介護事業所「ふれあい」
介護員(登録)
【時給】1,040円～1,090円

【応募資格】介護福祉士資格又は介護職員
初任者研修修了者、普通自動車運転免許
★福祉施設での勤務経験者歓迎。
未経験者も可。

※業務内容、勤務時間等詳しくはホームページを
ご覧いただくか、左記までお問い合わせください。
【問い合わせ】総務係 ☎41・0780
(平日午後5時15分まで)